

令和5年度  
全国学力・学習状況調査  
岡山県学力・学習状況調査  
瀬戸内市学力状況調査結果の概要

○実施日 令和5年4月18日（火）  
（全国学力・学習状況調査）  
（岡山県学力・学習状況調査）  
（瀬戸内市学力状況調査）

○調査概要

校種	学年	調査種類	実施調査
小学校	3年	岡山県	国語、算数
	4年	岡山県	国語、算数
	5年	岡山県	国語、算数、学習状況調査
	6年	全国	国語、算数、学習状況調査
中学校	1年	岡山県 瀬戸内市	国語、数学、英語、学習状況調査 社会、理科
	2年	岡山県	国語、数学、英語、学習状況調査
	3年	全国	国語、数学、英語、学習状況調査

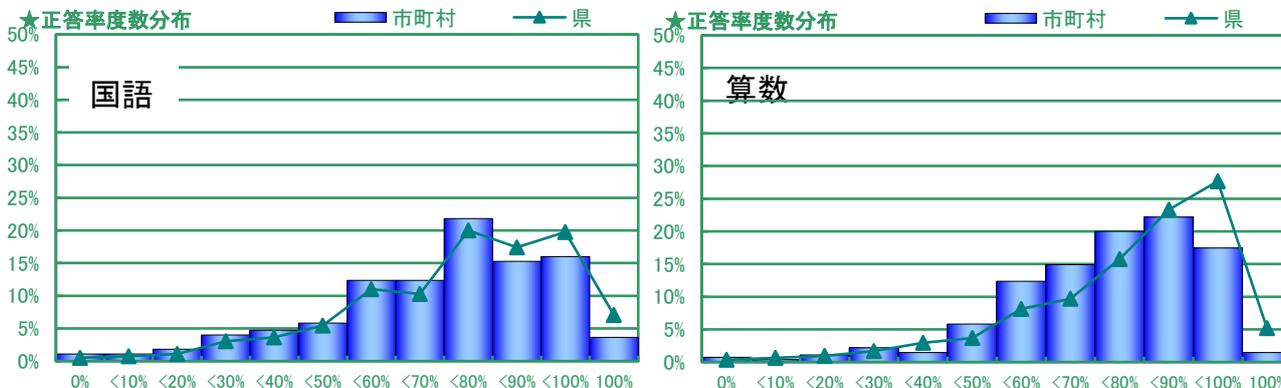
令和5年11月

瀬戸内市教育委員会

1 学力状況調査結果（全国・岡山県・瀬戸内市）

## 小学校第3学年 調査の概要（県調査）

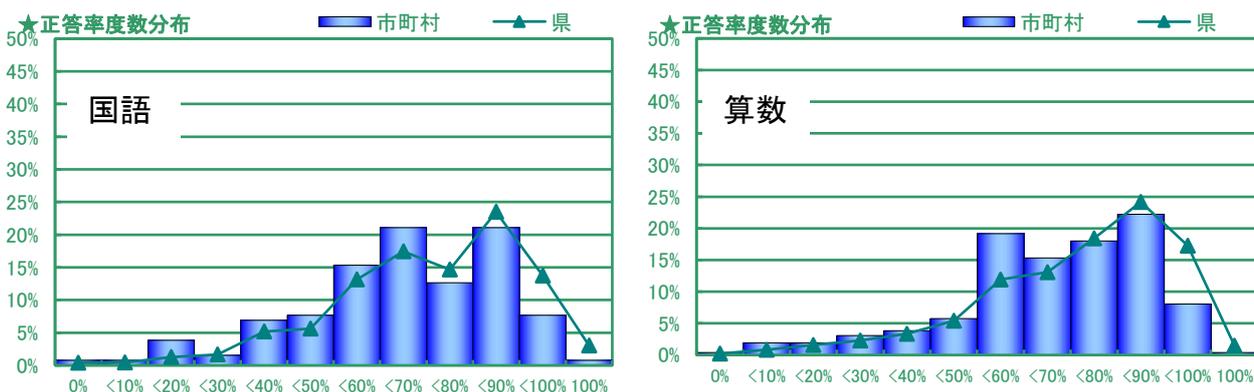
### 学力調査の概要



小3	国語			算数		
	全体	基礎	活用	全体	基礎	活用
瀬戸内市	68.6	75.6	54.6	71.8	78.1	49.2
岡山県	72.9	79.1	60.4	76.8	82.1	58.0
目標値	71.9	79.1	57.5	73.9	78.6	57.1

## 小学校第4学年 調査の概要（県調査）

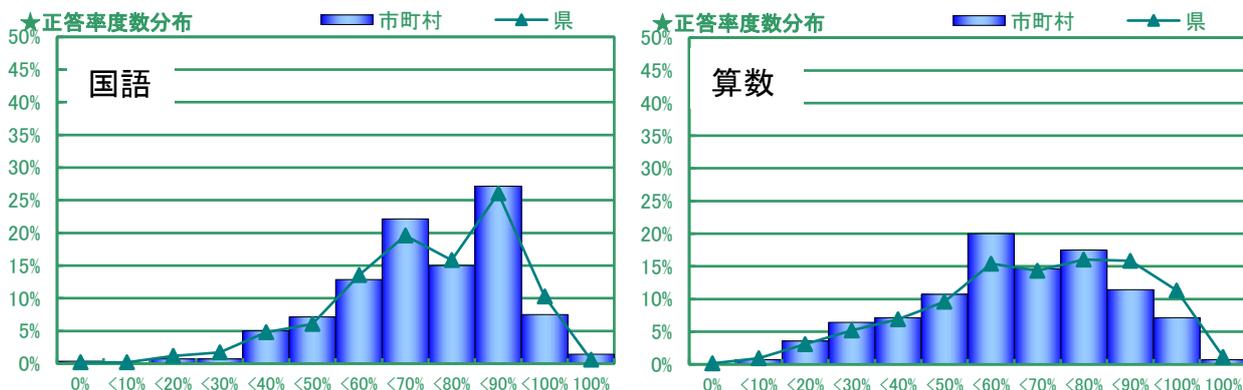
### 学力調査の概要



小4	国語			算数		
	全体	基礎	活用	全体	基礎	活用
瀬戸内市	64.5	69.5	53.1	65.8	69.4	54.8
岡山県	70.4	75.3	59.2	71.5	75.5	59.4
目標値	69.6	74.4	58.8	71.4	75.8	58.1

## 小学校第5学年 調査の概要（県調査）

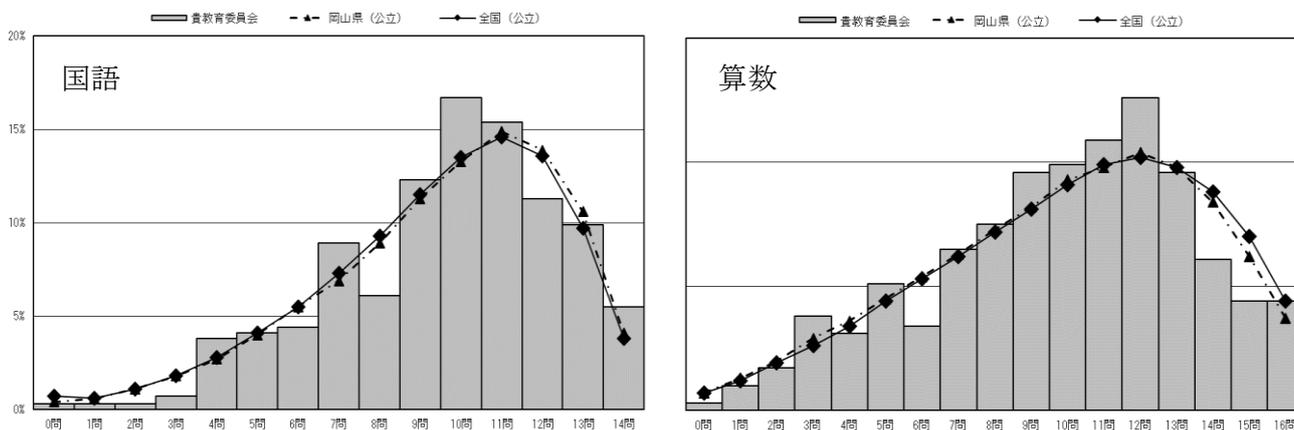
### 学力調査の概要



小5	国語			算数		
	全体	基礎	活用	全体	基礎	活用
瀬戸内市	<b>69.5</b>	<b>73.8</b>	<b>59.9</b>	<b>60.0</b>	<b>64.2</b>	<b>52.0</b>
岡山県	69.4	73.7	59.8	63.5	67.1	56.7
目標値	67.3	73.1	54.4	64.8	69.3	56.4

## 小学校第6学年 調査の概要（国調査）

### 学力調査の概要

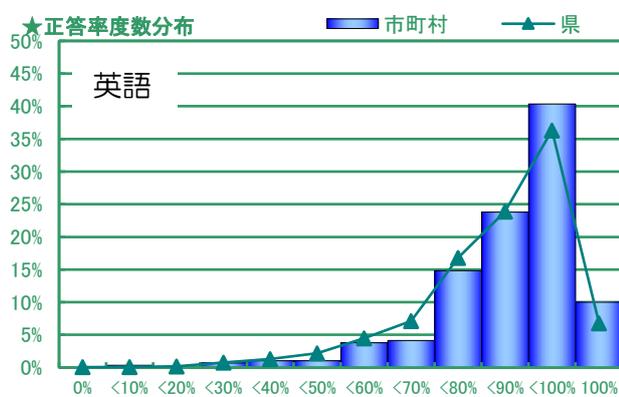
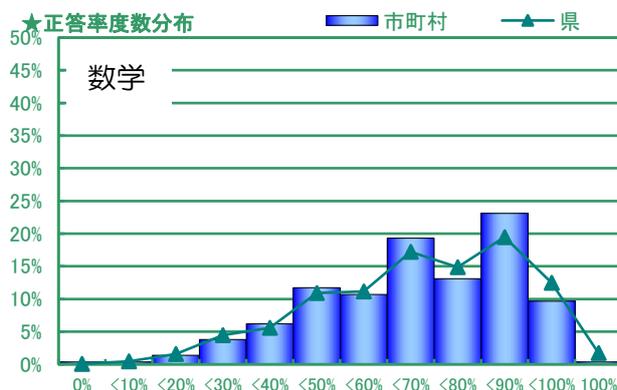
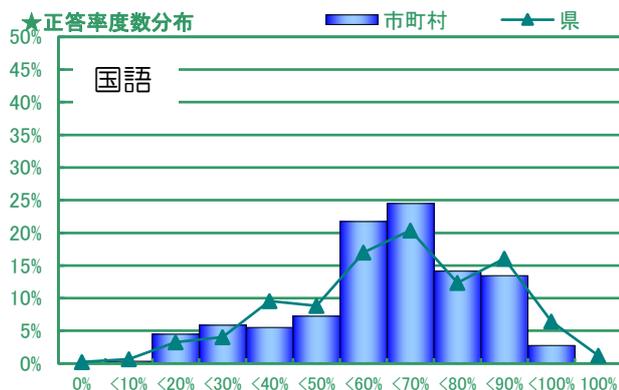


小6	国語			算数		
	全体	知識・技能	思考・判断・表現	全体	知識・技能	思考・判断・表現
瀬戸内市	<b>69</b>	<b>70.6</b>	<b>67.0</b>	<b>61</b>	<b>65.1</b>	<b>56.9</b>
岡山県	68	69.6	66.4	61	66.2	55.4
全国	67.2	68.9	65.5	62.5	67.2	56.5

※正答率の平均で比較（対象問題：国語14問、算数16問）

## 中学校第1学年 調査の概要（県調査）

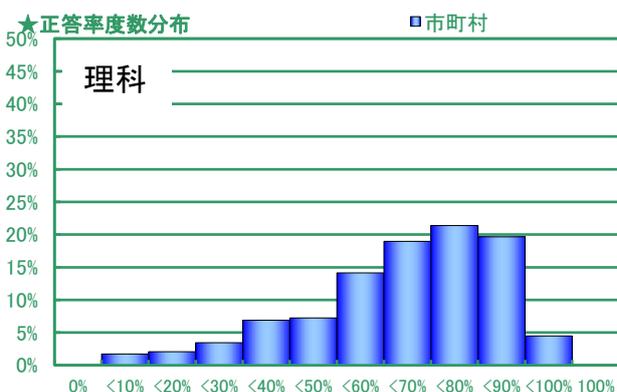
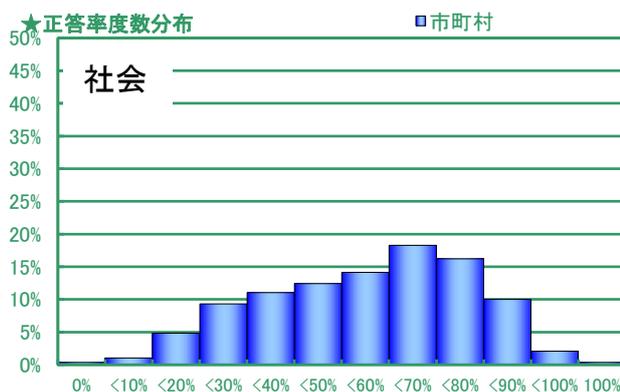
### 学力調査の概要



中1	国語			数学			英語		
	全体	基礎	活用	全体	基礎	活用	全体	基礎	活用
瀬戸内市	59.7	66.3	47.2	65.3	68.4	56.4	85.5	85.8	84.6
岡山県	61.4	67.1	50.7	66.3	68.1	61.1	83.0	83.3	82.1
目標値	57.5	60.3	52.2	65.4	67.7	58.9	78.5	78.5	78.5

## 中学校第1学年 調査の概要（市調査）

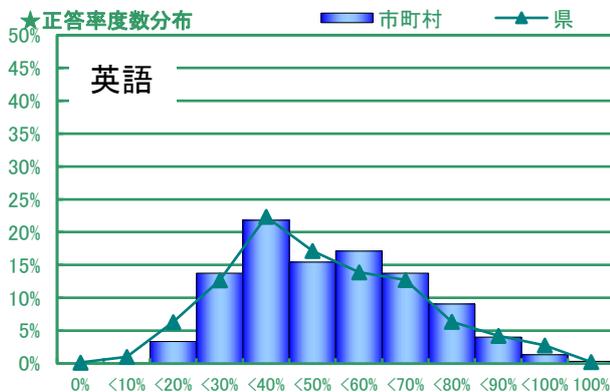
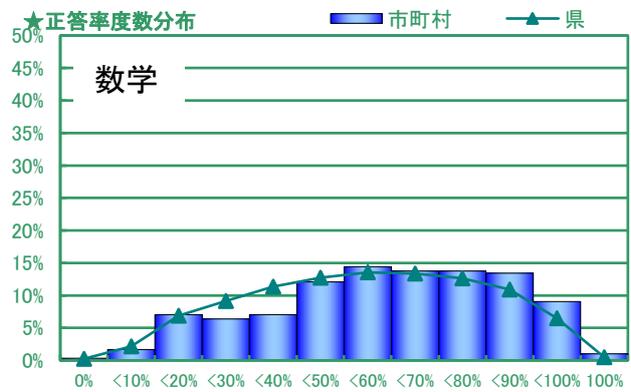
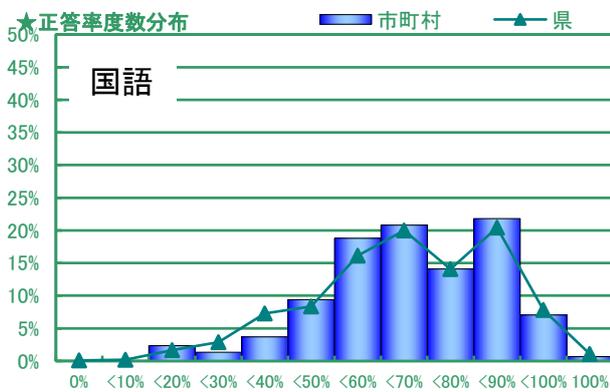
### 学力調査の概要



中1	社会			理科		
	全体	基礎	活用	全体	基礎	活用
瀬戸内市	<b>55.4</b>	<b>56.1</b>	<b>53.9</b>	<b>63.8</b>	<b>72.5</b>	<b>47.1</b>
全国	53.3	52.3	55.7	62.3	70.4	46.7
目標値	53.6	54.5	51.7	62.5	69.0	50.0

## 中学校第2学年 調査の概要（県調査）

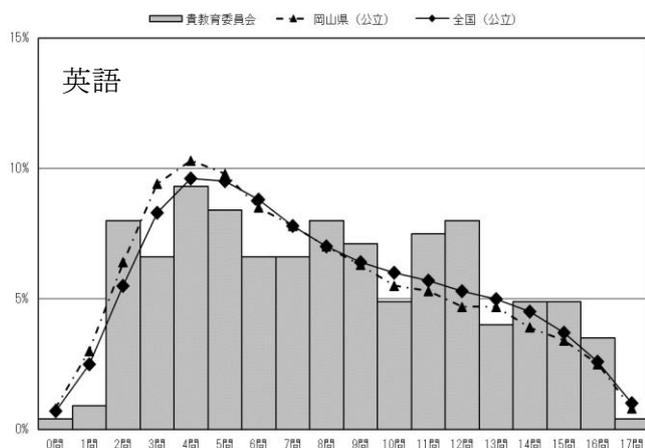
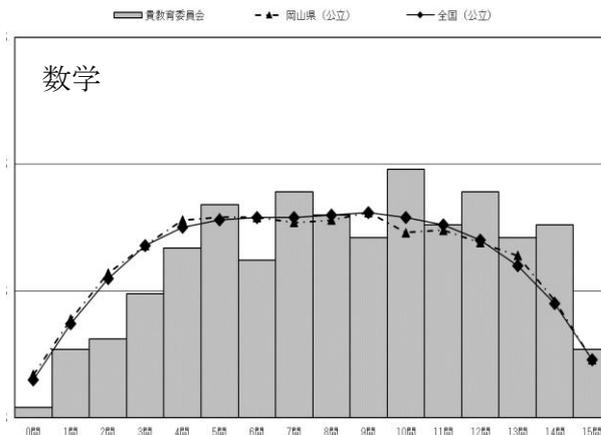
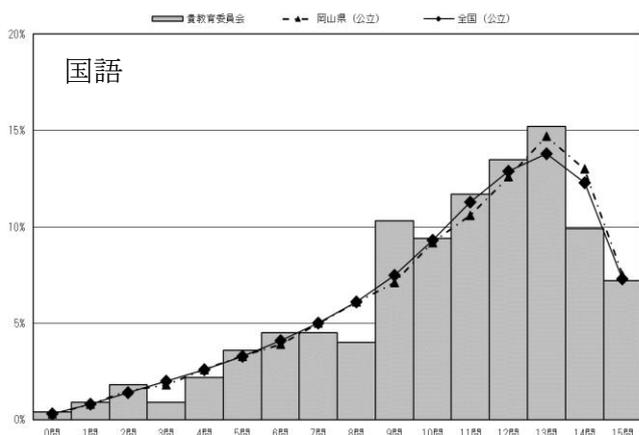
### 学力調査の概要



中2	国語			数学			英語		
	全体	基礎	活用	全体	基礎	活用	全体	基礎	活用
瀬戸内市	<b>66.1</b>	<b>71.3</b>	<b>56.3</b>	<b>58.7</b>	<b>64.3</b>	<b>42.5</b>	<b>48.3</b>	<b>54.7</b>	<b>33.6</b>
岡山県	65.3	70.1	56.3	54.6	60.9	36.4	46.9	53.2	32.3
目標値	61.3	66.5	51.7	55.0	59.8	41.3	50.3	54.8	40.0

# 中学校第3学年 調査の概要（国調査）

## 学力調査の概要



中3	国語			数学			英語		
	全体	知識・技能	思考・判断・表現	全体	知識・技能	思考・判断・表現	全体	知識・技能	思考・判断・表現
瀬戸内市	70	68.9	69.9	56	59.2	50.8	48	54.2	40.8
岡山県	70	70.3	69.8	51	55.7	40.8	44	49.2	37.3
全国	69.8	69.4	69.7	51.0	55.7	41.6	45.6	51.5	38.8

※正答率の平均で比較（対象問題：国語15問、数学15問、英語17問）

### 【学力調査のまとめ】

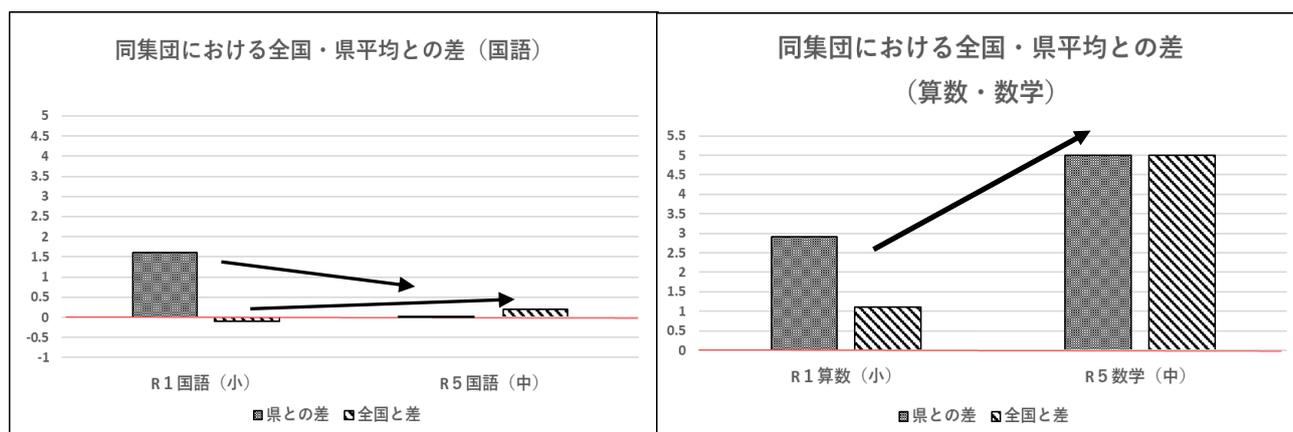
○小学校3・4・5年生が実施した岡山県学力調査では、3・4年生においては、国語、算数ともに県平均を下回り、5年生においては、国語はおおむね同等ですが、算数は県平均を下回る結果でした。特に、3年生においては、国語の活用問題で5ポイント、算数の活用問題で8ポイント程度下回り、4年生においては、国語の活用問題で6ポ

イント、算数の基礎問題で6ポイント程度下回る結果でした。問題種別では、特に、国語では「書く」領域、算数では「数と計算」の領域に顕著な課題が見られました。この結果をもとに、さらなる授業改善に努めていきます。

- 中学校1・2年生が実施した岡山県学力調査では、1年生においては、英語は県平均を上回る結果でしたが、国語、数学はやや下回る結果でした。特に、国語では「書く」領域に顕著な課題が見られました。2年生においては、国語、数学、英語ともに県平均を上回る結果でした。特に、数学の活用問題では、県平均を6ポイント以上上回る結果でした。今後も小・中学校での連携を深め、すべての生徒に対して、より分かりやすい授業づくりに努めていきます。
- 中学校1年生が実施した瀬戸内市学力調査では、社会・理科ともに全国平均とおおむね同等、あるいは上回る結果となり、小学校での学力の定着が図れていることがうかがえます。
- 小学校6年生、中学校3年生が実施した全国学力調査では、小学校6年生においては、岡山県及び全国の同学年と比較して、国語は上回る結果となり、算数はおおむね同等の結果でした。中学校3年生においては、岡山県及び全国の同学年と比較して、国語はおおむね同等ですが、数学、英語では大きく上回る結果でした。特に、数学全体では5ポイント、思考・判断・表現力を問う問題では、10ポイント上回る結果となり、小・中学校を通して確かな学力の定着が図れていることがうかがえます。

## 全国調査における同集団の変容について

令和5年度中学校3年生は、小学校6年生（令和2年度）時に全国学力調査が実施されなかったため、小学校5年生時に実施した県学力調査の結果をもとに、推移をグラフに示しています。瀬戸内市正答率を岡山県や全国の正答率と比較し、その差の推移を以下のグラフに示しました。

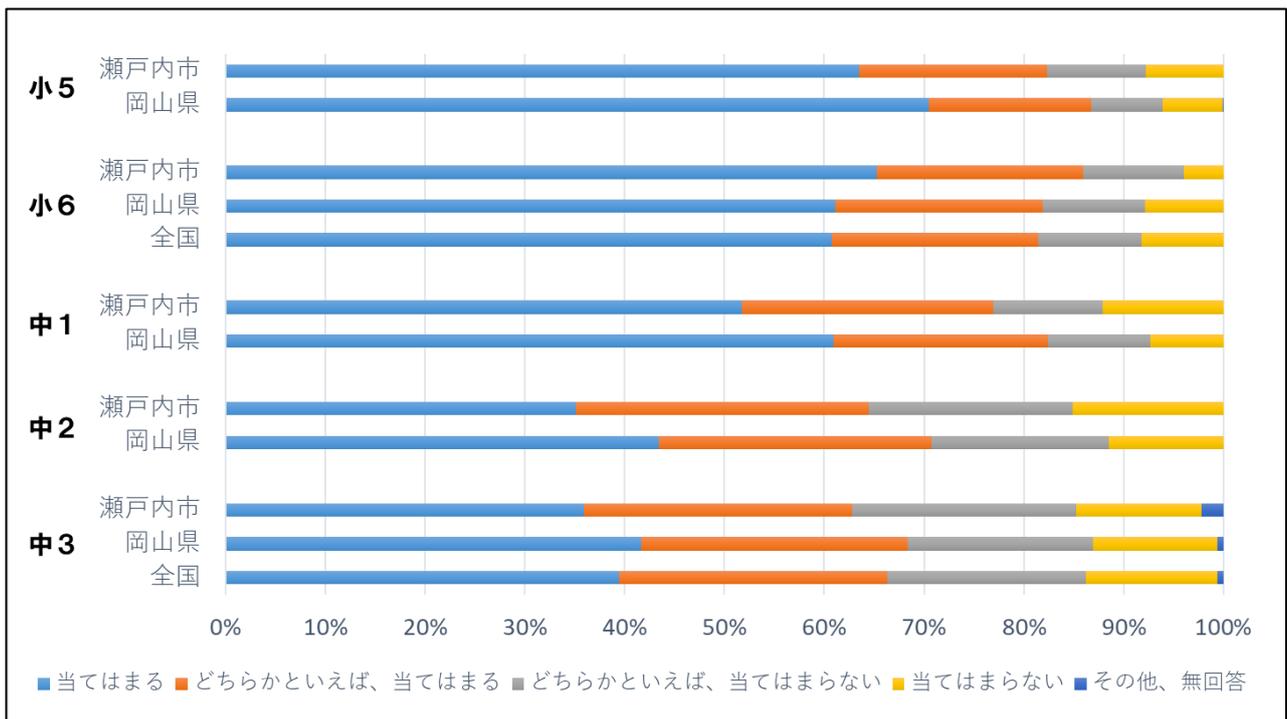


上記のグラフが示しているように、令和5年度中学校3年生は、岡山県及び全国との正答率を比較しても、小学校5年生時に比べて、国語ではおおむね同等、算数・数学では大きく向上していることが分かります。本市で取り組んでいる学力向上の取組の成果が表れ、着実に学力の定着が図られていることが分かります。

## 2 学習状況調査結果（全国・岡山県調査から抽出）

### （1）将来の夢や目標を持っていますか

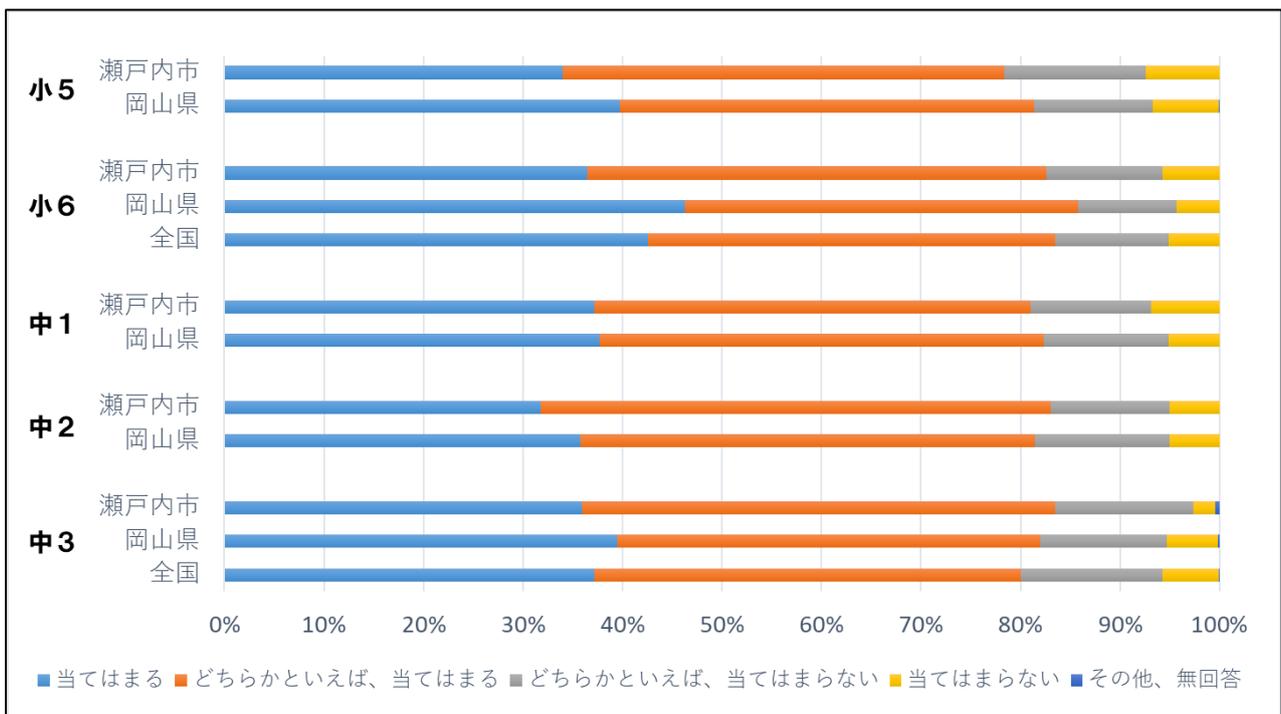
		当てはまる	どちらかといえば、 当てはまる	どちらかといえば、 当てはまらない	当てはまらない	その他 無回答
小5	瀬戸内市	<b>63.5</b>	<b>18.8</b>	<b>9.9</b>	<b>7.8</b>	<b>0.0</b>
	岡山県	70.5	16.2	7.2	6.0	0.1
小6	瀬戸内市	<b>65.2</b>	<b>20.7</b>	<b>10.0</b>	<b>4.0</b>	<b>0.0</b>
	岡山県	61.1	20.8	10.2	7.9	0.0
	全国	60.8	20.7	10.4	8.2	0.0
中1	瀬戸内市	<b>51.7</b>	<b>25.2</b>	<b>11.0</b>	<b>12.1</b>	<b>0.0</b>
	岡山県	60.9	21.5	10.3	7.3	0.0
中2	瀬戸内市	<b>35.1</b>	<b>29.4</b>	<b>20.4</b>	<b>15.1</b>	<b>0.0</b>
	岡山県	43.4	27.3	17.8	11.5	0.0
中3	瀬戸内市	<b>35.9</b>	<b>26.9</b>	<b>22.4</b>	<b>12.6</b>	<b>2.2</b>
	岡山県	41.6	26.7	18.5	12.5	0.6
	全国	39.4	26.9	19.8	13.2	0.6



（結果）小学校5、6年、中学校1、2、3年で肯定的な回答をしている割合は、多くの学年で、岡山県及び全国と比べ、低い傾向がみられます。全国や岡山県の傾向と同じく、学年が進むにつれ、肯定的な回答の割合が減少しています。今後も引き続き、子どもたちが夢や目標を見付け、その実現に向かって挑戦する取組の充実を図っていきます。

(2) 自分には、よいところがあると思いますか

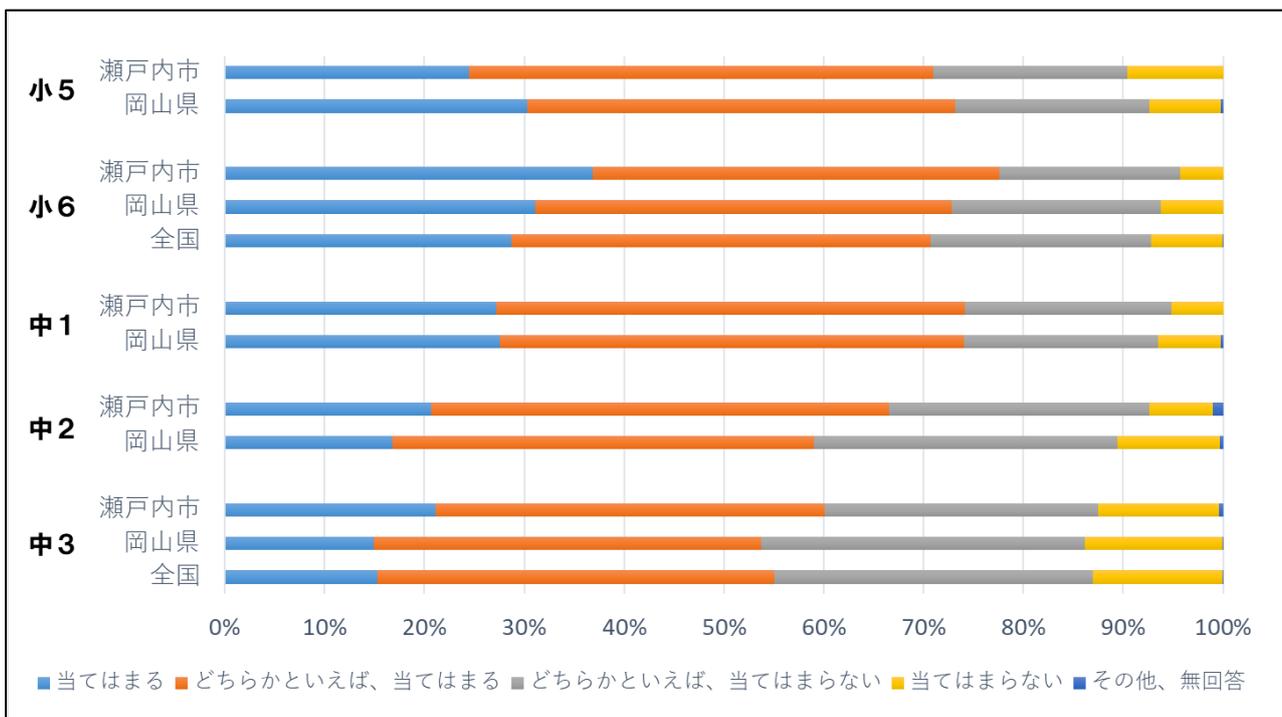
		当てはまる	どちらかといえば、 当てはまる	どちらかといえば、 当てはまらない	当てはまらない	その他 無回答
小5	瀬戸内市	<b>34.0</b>	<b>44.3</b>	<b>14.2</b>	<b>7.4</b>	<b>0.0</b>
	岡山県	39.7	41.7	11.9	6.6	0.1
小6	瀬戸内市	<b>36.5</b>	<b>46.2</b>	<b>11.7</b>	<b>5.7</b>	<b>0.0</b>
	岡山県	46.3	39.5	9.9	4.3	0.0
	全国	42.6	40.9	11.4	5.1	0.0
中1	瀬戸内市	<b>37.2</b>	<b>43.8</b>	<b>12.1</b>	<b>6.9</b>	<b>0.0</b>
	岡山県	37.7	44.6	12.6	5.1	0.0
中2	瀬戸内市	<b>31.8</b>	<b>51.2</b>	<b>12.0</b>	<b>5.0</b>	<b>0.0</b>
	岡山県	35.7	45.7	13.5	5.0	0.0
中3	瀬戸内市	<b>35.9</b>	<b>47.5</b>	<b>13.9</b>	<b>2.2</b>	<b>0.4</b>
	岡山県	39.5	42.5	12.7	5.1	0.2
	全国	37.2	42.8	14.3	5.6	0.1



(結果) 肯定的な回答をした割合は、小学校5年生から学年が上がるにつれて高くなり、中学校3年生では、全国や岡山県に比べ、肯定的な回答をした割合が一番高く、83.4%でした。各校における自己肯定感を高める取組の成果が表れていると考えます。

(3) 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか

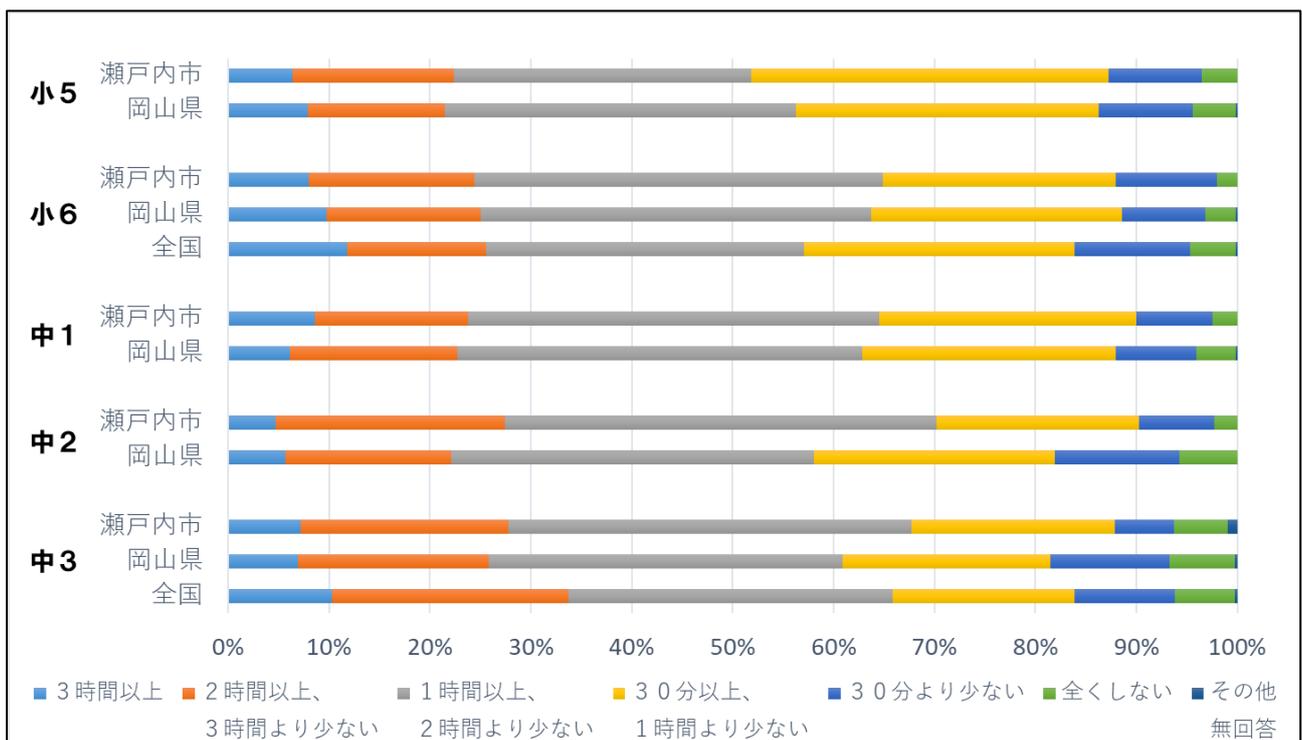
		当てはまる	どちらかといえば、 当てはまる	どちらかといえば、 当てはまらない	当てはまらない	その他 無回答
小5	瀬戸内市	<b>24.5</b>	<b>46.5</b>	<b>19.5</b>	<b>9.6</b>	<b>0.0</b>
	岡山県	30.3	42.9	19.4	7.2	0.2
小6	瀬戸内市	<b>36.8</b>	<b>40.8</b>	<b>18.1</b>	<b>4.3</b>	<b>0.0</b>
	岡山県	31.1	41.6	21.0	6.2	0.0
	全国	28.7	42.0	22.1	7.1	0.1
中1	瀬戸内市	<b>27.2</b>	<b>46.9</b>	<b>20.7</b>	<b>5.2</b>	<b>0.0</b>
	岡山県	27.5	46.5	19.4	6.3	0.2
中2	瀬戸内市	<b>20.7</b>	<b>45.8</b>	<b>26.1</b>	<b>6.4</b>	<b>1.0</b>
	岡山県	16.8	42.2	30.3	10.3	0.3
中3	瀬戸内市	<b>21.1</b>	<b>39.0</b>	<b>27.4</b>	<b>12.1</b>	<b>0.4</b>
	岡山県	14.9	38.8	32.5	13.7	0.1
	全国	15.3	39.7	31.9	12.9	0.1



(結果) 多くの学年で、全国や岡山県に比べ、肯定的な回答をした割合が高くなっています。特に、中学校2、3年生では、県平均に比べて、6ポイント以上高い結果でした。また、同一集団で見ても、昨年度より計画立てて学習できる児童生徒の割合が高くなっています。これまで、瀬戸内市で家庭学習の計画を立てる等、計画力を高める取組を中学校ブロックで連携して推進している成果が表れていると考えます。

(4) 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか

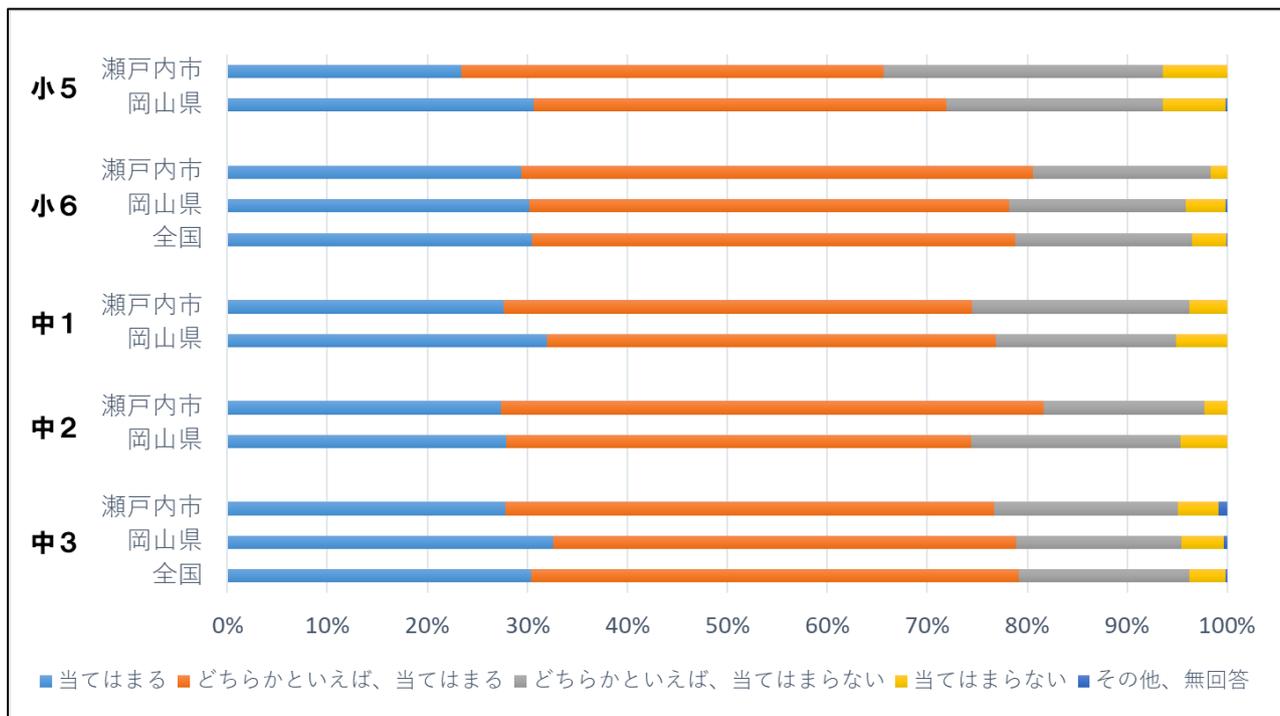
		3時間以上	2時間以上、 3時間より少ない	1時間以上、 2時間より少ない	30分以上、 1時間より少ない	30分より少ない	全くしない	その他 無回答
小5	瀬戸内市	<b>6.4</b>	<b>16.0</b>	<b>29.4</b>	<b>35.5</b>	<b>9.2</b>	<b>3.5</b>	<b>0.0</b>
	岡山県	7.9	13.6	34.8	30.0	9.3	4.3	0.1
小6	瀬戸内市	<b>8.0</b>	<b>16.4</b>	<b>40.5</b>	<b>23.1</b>	<b>10.0</b>	<b>2.0</b>	<b>0.0</b>
	岡山県	9.8	15.3	38.7	24.9	8.2	3.1	0.1
	全国	11.8	13.8	31.5	26.9	11.4	4.6	0.1
中1	瀬戸内市	<b>8.6</b>	<b>15.2</b>	<b>40.7</b>	<b>25.5</b>	<b>7.6</b>	<b>2.4</b>	<b>0.0</b>
	岡山県	6.1	16.6	40.0	25.1	8.0	3.9	0.1
中2	瀬戸内市	<b>4.7</b>	<b>22.7</b>	<b>42.8</b>	<b>20.1</b>	<b>7.4</b>	<b>2.3</b>	<b>0.0</b>
	岡山県	5.7	16.4	36.0	23.8	12.4	5.7	0.0
中3	瀬戸内市	<b>7.2</b>	<b>20.6</b>	<b>39.9</b>	<b>20.2</b>	<b>5.8</b>	<b>5.4</b>	<b>0.9</b>
	岡山県	6.9	18.9	35.0	20.6	11.8	6.5	0.2
	全国	10.3	23.4	32.1	18.0	9.9	6.0	0.2



(結果) 1時間以上学習していると回答した割合は、小学校5年生から学年が上がるにつれて高くなっています。また、多くの学年で、全国や岡山県に比べ、1時間以上学習していると回答をした割合が高くなっています。家庭学習の計画をもとに、家庭での学習時間の確保がなされていると考えます。

(5) 課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか

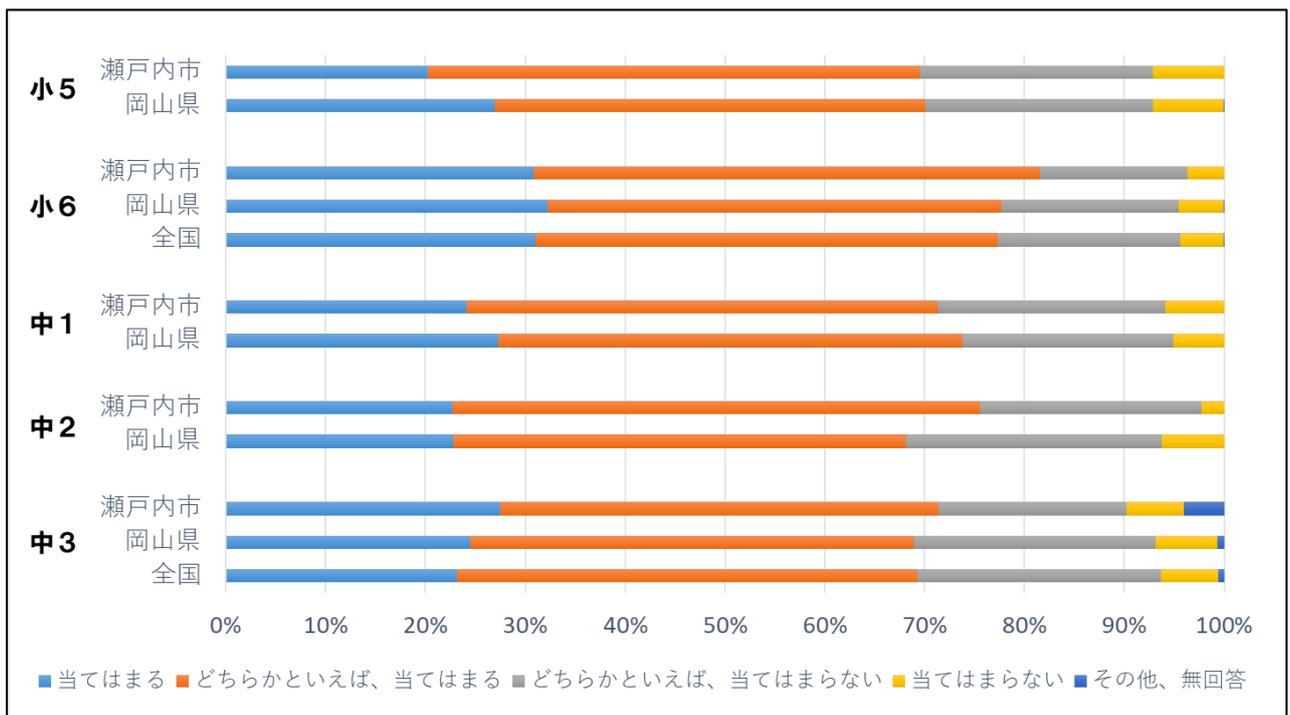
		当てはまる	どちらかといえば、 当てはまる	どちらかといえば、 当てはまらない	当てはまらない	その他 無回答
小5	瀬戸内市	<b>23.4</b>	<b>42.2</b>	<b>28.0</b>	<b>6.4</b>	<b>0.0</b>
	岡山県	30.6	41.3	21.7	6.2	0.2
小6	瀬戸内市	<b>29.4</b>	<b>51.2</b>	<b>17.7</b>	<b>1.7</b>	<b>0.0</b>
	岡山県	30.2	48.0	17.7	3.9	0.2
	全国	30.5	48.3	17.7	3.4	0.1
中1	瀬戸内市	<b>27.6</b>	<b>46.9</b>	<b>21.7</b>	<b>3.8</b>	<b>0.0</b>
	岡山県	32.0	44.9	18.0	5.1	0.0
中2	瀬戸内市	<b>27.4</b>	<b>54.2</b>	<b>16.1</b>	<b>2.3</b>	<b>0.0</b>
	岡山県	27.9	46.5	20.9	4.7	0.0
中3	瀬戸内市	<b>27.8</b>	<b>48.9</b>	<b>18.4</b>	<b>4.0</b>	<b>0.9</b>
	岡山県	32.6	46.3	16.5	4.3	0.3
	全国	30.4	48.8	17.0	3.6	0.2



(結果) 肯定的な回答をした割合は、全国や岡山県に比べ、おおむね同等といえます。今後も、瀬戸内市の学力向上の重点である「自律的な学習者の育成」として、授業改善や学習習慣の定着への取組、一人一台端末等を活用した「個別最適な学び」を進めていきます。

(6) 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか

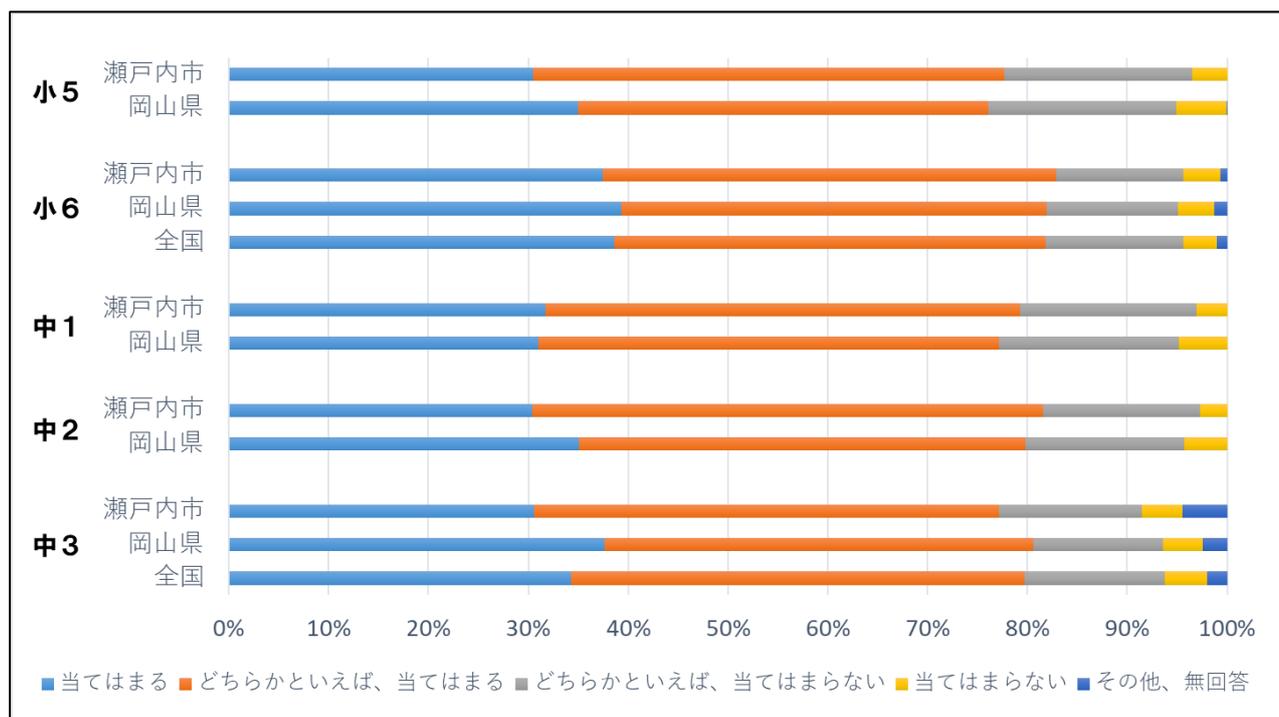
		当てはまる	どちらかといえば、 当てはまる	どちらかといえば、 当てはまらない	当てはまらない	その他 無回答
小5	瀬戸内市	<b>20.2</b>	<b>49.3</b>	<b>23.4</b>	<b>7.1</b>	<b>0.0</b>
	岡山県	26.9	43.2	22.8	7.0	0.1
小6	瀬戸内市	<b>30.8</b>	<b>50.8</b>	<b>14.7</b>	<b>3.7</b>	<b>0.0</b>
	岡山県	32.2	45.5	17.7	4.5	0.1
	全国	31.0	46.4	18.3	4.3	0.1
中1	瀬戸内市	<b>24.1</b>	<b>47.2</b>	<b>22.8</b>	<b>5.9</b>	<b>0.0</b>
	岡山県	27.3	46.5	21.1	5.1	0.0
中2	瀬戸内市	<b>22.7</b>	<b>52.8</b>	<b>22.1</b>	<b>2.3</b>	<b>0.0</b>
	岡山県	22.8	45.3	25.7	6.2	0.0
中3	瀬戸内市	<b>27.4</b>	<b>43.9</b>	<b>18.8</b>	<b>5.8</b>	<b>4.0</b>
	岡山県	24.5	44.5	24.2	6.2	0.7
	全国	23.1	46.1	24.4	5.7	0.6



(結果) 小学校、中学校ともに、自らの学習を振り返り、次の学習に生かしていこうと取り組んでいる児童生徒の割合が、全国や岡山県に比べ、高くなっています。学習の振り返りを重視した授業づくりを継続している成果が表れていると考えます。

(7) 友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか

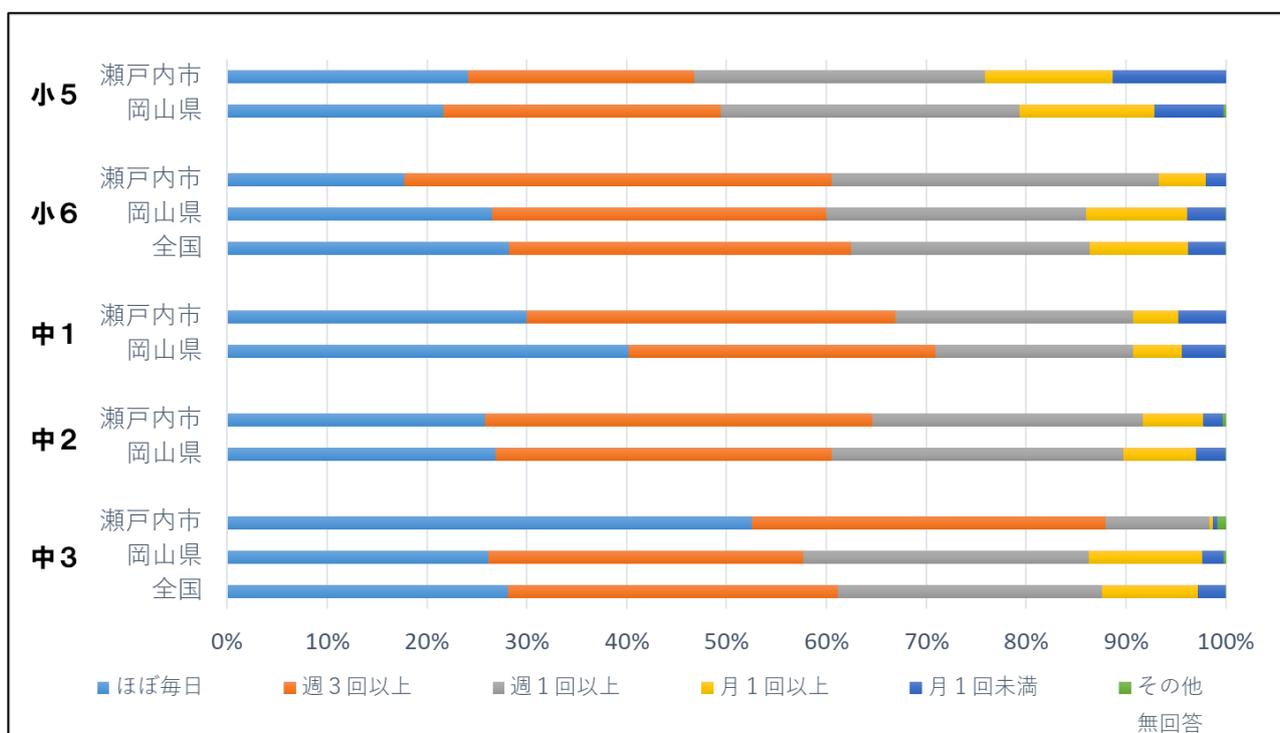
		当てはまる	どちらかといえば、 当てはまる	どちらかといえば、 当てはまらない	当てはまらない	その他 無回答
小5	瀬戸内市	<b>30.5</b>	<b>47.2</b>	<b>18.8</b>	<b>3.5</b>	<b>0.0</b>
	岡山県	35.0	41.2	18.8	5.0	0.1
小6	瀬戸内市	<b>37.5</b>	<b>45.5</b>	<b>12.7</b>	<b>3.7</b>	<b>0.7</b>
	岡山県	39.3	42.6	13.2	3.6	1.3
	全国	38.6	43.2	13.8	3.4	1.0
中1	瀬戸内市	<b>31.7</b>	<b>47.6</b>	<b>17.6</b>	<b>3.1</b>	<b>0.0</b>
	岡山県	31.0	46.1	18.1	4.8	0.0
中2	瀬戸内市	<b>30.4</b>	<b>51.2</b>	<b>15.7</b>	<b>2.7</b>	<b>0.0</b>
	岡山県	35.1	44.7	15.9	4.3	0.0
中3	瀬戸内市	<b>30.5</b>	<b>46.6</b>	<b>14.3</b>	<b>4.0</b>	<b>4.5</b>
	岡山県	37.6	42.9	13.0	4.0	2.4
	全国	34.3	45.4	14.1	4.2	2.0



(結果) 小学校、中学校ともに、肯定的な回答をしている児童生徒の割合が、全国や岡山県に比べ、高くなっています。今後も小学校、中学校でより一層対話的な学びを重視した授業改善に継続して努めていきます。

(8) これまでに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか

		ほぼ毎日	週3回以上	週1回以上	月1回以上	月1回未満	その他 無回答
小5	瀬戸内市	<b>24.1</b>	<b>22.7</b>	<b>29.1</b>	<b>12.8</b>	<b>11.3</b>	<b>0.0</b>
	岡山県	21.6	27.8	29.9	13.4	7.0	0.2
小6	瀬戸内市	<b>17.7</b>	<b>42.8</b>	<b>32.8</b>	<b>4.7</b>	<b>2.0</b>	<b>0.0</b>
	岡山県	26.5	33.5	26.0	10.1	3.8	0.1
	全国	28.2	34.2	23.9	9.8	3.7	0.1
中1	瀬戸内市	<b>30.0</b>	<b>36.9</b>	<b>23.8</b>	<b>4.5</b>	<b>4.8</b>	<b>0.0</b>
	岡山県	40.2	30.7	19.8	4.9	4.3	0.1
中2	瀬戸内市	<b>25.8</b>	<b>38.8</b>	<b>27.1</b>	<b>6.0</b>	<b>2.0</b>	<b>0.3</b>
	岡山県	26.9	33.6	29.2	7.3	2.9	0.1
中3	瀬戸内市	<b>52.5</b>	<b>35.4</b>	<b>10.3</b>	<b>0.4</b>	<b>0.4</b>	<b>0.9</b>
	岡山県	26.2	31.5	28.6	11.3	2.2	0.2
	全国	28.1	33.0	26.4	9.6	2.7	0.1



(結果)「ほぼ毎日」及び「週3回以上」使用している割合が、小学校5年生から学年が上がるにつれて高くなり、中学校3年生では、全国や岡山県に比べ、「ほぼ毎日」及び「週3回以上」と回答をした割合が一番高く、87.9%でした。今後も引き続き、授業等での児童生徒の一人一台端末の日常的な活用を促進していきます。

#### 【学力・学習状況調査のまとめ】

今後、学力・学習状況調査の結果を児童生徒に適切にフィードバックし、努力してきたことへの自信や自分自身の良さを自覚する自己肯定感につなげるとともに、それぞれが抱いている夢や目標に向かってチャレンジする気持ちを高められるよう、落ち着いた学習環境のもと、主体的で、対話的で深い学びを意識した授業改善に取り組み、「確かな学力」を育てていきます。